



2020年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 シンポ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5903 URL <http://www.shinpo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 利明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 水野 泰彦 TEL 052-776-2231
 定時株主総会開催予定日 2020年9月18日 配当支払開始予定日 2020年9月23日
 有価証券報告書提出予定日 2020年9月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期の連結業績（2019年7月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	5,830	△1.4	709	△5.2	727	△4.4	445	△14.7
2019年6月期	5,914	5.0	748	1.6	760	1.9	523	1.5

(注) 包括利益 2020年6月期 421百万円 (△7.8%) 2019年6月期 457百万円 (△17.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年6月期	78.78	—	9.5	12.3	12.2
2019年6月期	92.41	—	12.0	13.7	12.7

(参考) 持分法投資損益 2020年6月期 一百万円 2019年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	6,099	4,841	79.4	855.28
2019年6月期	5,746	4,532	78.9	800.74

(参考) 自己資本 2020年6月期 4,840百万円 2019年6月期 4,532百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年6月期	508	△884	129	2,095
2019年6月期	463	△440	△133	2,352

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	113	21.6	2.6
2020年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00	141	31.7	3.0
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00		28.7	

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,223	△33.4	192	△62.8	197	△62.2	138	△58.7	24.38
通期	5,030	△13.7	505	△28.8	521	△28.4	355	△20.4	62.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期	6,140,850株	2019年6月期	6,140,850株
② 期末自己株式数	2020年6月期	481,003株	2019年6月期	480,878株
③ 期中平均株式数	2020年6月期	5,659,911株	2019年6月期	5,659,974株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年6月期の個別業績（2019年7月1日～2020年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	5,550	△3.4	676	△2.1	693	△1.1	423	△9.3
2019年6月期	5,748	3.0	690	△4.1	701	△3.9	467	△6.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期	74.86	—
2019年6月期	82.53	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年6月期	5,936	4,736	4,736	4,438	79.8	836.70	836.70	
2019年6月期	5,585	4,438	4,438	4,438	79.5	784.10	784.10	

(参考) 自己資本 2020年6月期 4,735百万円 2019年6月期 4,437百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業的前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響や英国のEU離脱問題などにより先行きに対する懸念が深まっていますが、雇用・所得水準の改善による内需に支えられ、緩やかな回復基調が続いておりました。しかし、昨年10月の消費増税の影響による個人消費マインドの低下が表面化するさなか、年明け以降、新型コロナウイルス感染症の拡大は、わが国のみならず世界経済に深刻な打撃を与え、先行きは極めて不透明な状況となりました。

当社グループの主要マーケットである焼肉業界におきましては、特に新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、消費者の外出自粛により外食機会が大きく減少したことに加え、店舗では政府や地方自治体の要請により臨時休業・時短営業を実施するなど非常に厳しい経営環境が続きました。

このような状況下で当社グループは、無煙ロースターを安全で安心してご利用いただけるようダクト清掃の推奨や無煙ロースターの入替などの販売強化に取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大以降は、受注の中止や延期が相次ぎました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高は5,830百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益は709百万円(前年同期比5.2%減)、経常利益は727百万円(前年同期比4.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は445百万円(前年同期比14.7%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ353百万円増加し6,099百万円となりました。

流動資産は431百万円減少し3,641百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少256百万円、受取手形及び売掛金の減少205百万円であります。

固定資産は784百万円増加し2,458百万円となりました。主な要因は、新工場用地の取得による土地の増加744百万円、その他有形固定資産の増加75百万円であります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し1,257百万円となりました。

流動負債は209百万円減少し748百万円となりました。主な要因は、未払金の減少195百万円によるものであります。

固定負債は254百万円増加し509百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加234百万円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ308百万円増加し4,841百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当113百万円などがあつたものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上445百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は2,095百万円となり、前連結会計年度末と比較して256百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は508百万円の増加(前年同期は463百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益684百万円であります。また、主な減少要因は、法人税等の支払額257百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は884百万円の減少(前年同期は440百万円の減少)となりました。主な減少要因は、新工場の土地を取得したこと等に伴う有形固定資産の取得による支出額890百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は129百万円の増加(前年同期は133百万円の減少)となりました。主な減少要因は、配当金の支払額112百万円があったものの、長期借入れによる収入額306百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、第2波・第3波の発生も予想される中、国内外の経済は長期的に未曾有の厳しい状況が続くものと予想されます。

このような市場環境に対処するために、当社グループは、販売ターゲットとして焼肉店以外の飲食店からの焼肉店への新規参入や、他社ロースター使用焼肉店への弊社ロースターへの買替などの販売強化を図ってまいります。しかし外食産業にとって新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、弊社の業績も影響を受けることが懸念されます。

以上により、当社グループの次期の連結業績につきましては、売上高5,030百万円(前年同期比13.7%減)、営業利益は505百万円(前年同期比28.8%減)、経常利益は521百万円(前年同期比28.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は355百万円(前年同期比20.4%減)を見込んでおります。なお、配当金につきましては18円とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,887,442	2,631,038
受取手形及び売掛金	720,844	514,875
商品及び製品	125,955	88,734
仕掛品	66,250	53,628
原材料及び貯蔵品	248,645	300,359
その他	26,323	53,090
貸倒引当金	△2,386	△360
流動資産合計	4,073,074	3,641,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	164,320	157,688
機械装置及び運搬具(純額)	66,116	68,440
土地	738,742	1,482,891
リース資産(純額)	27,387	31,755
建設仮勘定	—	15,769
その他(純額)	124,658	199,712
有形固定資産合計	1,121,225	1,956,259
無形固定資産	53,359	52,822
投資その他の資産		
投資有価証券	381,908	323,258
長期貸付金	890	—
繰延税金資産	1,388	12,322
その他	133,748	132,308
貸倒引当金	△19,206	△18,913
投資その他の資産合計	498,727	448,975
固定資産合計	1,673,313	2,458,057
資産合計	5,746,387	6,099,423

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,104	53,512
短期借入金	50,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	—	61,198
リース債務	20,933	24,028
未払金	340,279	144,604
未払法人税等	123,894	137,109
賞与引当金	30,243	23,200
役員賞与引当金	36,365	32,160
その他	262,179	252,507
流動負債合計	957,999	748,321
固定負債		
長期借入金	—	234,792
リース債務	53,020	54,860
繰延税金負債	2,062	—
役員退職慰労引当金	104,620	114,414
退職給付に係る負債	77,216	86,971
資産除去債務	3,640	3,640
その他	14,944	14,944
固定負債合計	255,505	509,623
負債合計	1,213,504	1,257,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,307	639,307
資本剰余金	595,887	595,887
利益剰余金	3,313,556	3,646,261
自己株式	△188,194	△188,375
株主資本合計	4,360,557	4,693,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,965	150,250
為替換算調整勘定	8,660	△2,551
その他の包括利益累計額合計	171,625	147,698
新株予約権	700	700
純資産合計	4,532,883	4,841,479
負債純資産合計	5,746,387	6,099,423

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,914,155	5,830,240
売上原価	3,722,769	3,665,502
売上総利益	2,191,386	2,164,737
販売費及び一般管理費	1,443,218	1,455,445
営業利益	748,167	709,291
営業外収益		
受取利息	473	969
受取配当金	4,889	5,083
受取賃貸料	6,967	6,810
為替差益	207	756
雇用調整助成金	—	6,516
その他	3,210	1,636
営業外収益合計	15,747	21,772
営業外費用		
支払利息	383	559
不動産賃貸費用	2,795	2,919
営業外費用合計	3,178	3,479
経常利益	760,736	727,585
特別損失		
固定資産除却損	—	659
投資有価証券評価損	—	42,269
特別損失合計	—	42,928
税金等調整前当期純利益	760,736	684,656
法人税、住民税及び事業税	245,270	248,598
法人税等調整額	△7,560	△9,845
法人税等合計	237,710	238,752
当期純利益	523,026	445,904
親会社株主に帰属する当期純利益	523,026	445,904

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益	523,026	445,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,953	△12,714
為替換算調整勘定	△468	△11,212
その他の包括利益合計	△65,422	△23,927
包括利益	457,604	421,976
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	457,604	421,976
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	639,307	595,887	2,903,730	△188,154	3,950,770
当期変動額					
剰余金の配当			△113,199		△113,199
親会社株主に帰属する当期純利益			523,026		523,026
自己株式の取得				△39	△39
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	409,826	△39	409,786
当期末残高	639,307	595,887	3,313,556	△188,194	4,360,557

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	227,918	9,129	237,048	700	4,188,518
当期変動額					
剰余金の配当					△113,199
親会社株主に帰属する当期純利益					523,026
自己株式の取得					△39
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△64,953	△468	△65,422	—	△65,422
当期変動額合計	△64,953	△468	△65,422	—	344,364
当期末残高	162,965	8,660	171,625	700	4,532,883

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	639,307	595,887	3,313,556	△188,194	4,360,557
当期変動額					
剰余金の配当			△113,199		△113,199
親会社株主に帰属する当期純利益			445,904		445,904
自己株式の取得				△181	△181
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	332,704	△181	332,523
当期末残高	639,307	595,887	3,646,261	△188,375	4,693,081

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	162,965	8,660	171,625	700	4,532,883
当期変動額					
剰余金の配当					△113,199
親会社株主に帰属する当期純利益					445,904
自己株式の取得					△181
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△12,714	△11,212	△23,927	—	△23,927
当期変動額合計	△12,714	△11,212	△23,927	—	308,596
当期末残高	150,250	△2,551	147,698	700	4,841,479

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	760,736	684,656
減価償却費	30,827	63,266
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,361	△2,319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,241	△6,986
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,940	△4,205
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,458	9,794
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,974	9,754
受取利息及び受取配当金	△5,362	△6,052
支払利息	383	559
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	42,269
固定資産除却損	—	659
為替差損益 (△は益)	△207	△756
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,468	163,129
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△72,013	△5,267
仕入債務の増減額 (△は減少)	△34,189	△39,574
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,560	58,941
その他	125,228	△207,890
小計	748,348	759,979
利息及び配当金の受取額	5,362	6,052
利息の支払額	△383	△559
法人税等の支払額	△289,713	△257,448
営業活動によるキャッシュ・フロー	463,613	508,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△796,769	△801,786
定期預金の払戻による収入	741,759	801,776
有形固定資産の取得による支出	△391,839	△890,058
貸付金の回収による収入	1,130	950
保険積立金の払戻による収入	53	14
その他	5,088	4,806
投資活動によるキャッシュ・フロー	△440,577	△884,297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,000	420,000
短期借入金の返済による支出	△600,000	△450,000
長期借入れによる収入	—	306,584
長期借入金の返済による支出	—	△10,599
自己株式の取得による支出	△39	△181
リース債務の返済による支出	△20,398	△24,171
配当金の支払額	△113,081	△112,285
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,520	129,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	△9,487
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110,509	△256,413
現金及び現金同等物の期首残高	2,462,715	2,352,205
現金及び現金同等物の期末残高	2,352,205	2,095,791

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、世界的に景気が減速傾向にある中で、需要が一層低下する状況となっております。外部の情報等に基づき、このような状況は今後も翌連結会計年度にわたって継続すると仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを実施しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、翌連結会計年度の当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、無煙ロースターの製造販売及びその附帯工事を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、無煙ロースターの製造販売及びその附帯工事を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他	合計
5,220,952	456,861	182,407	53,934	5,914,155

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他	合計
5,178,995	384,118	241,740	25,386	5,830,240

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり純資産額	800円74銭	855円28銭
1株当たり当期純利益	92円41銭	78円78銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	523,026	445,904
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	523,026	445,904
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,659,974	5,659,911
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	(新株予約権) 2017年2月17日取締役会決議 ストック・オプション 新株予約権の数 1,000個 普通株式 100,000株	(新株予約権) 2017年2月17日取締役会決議 ストック・オプション 新株予約権の数 1,000個 普通株式 100,000株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。